

小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護 「城山庵」

## 運営推進会議

期 日：平成 30 年 10 月 9 日（火）

時 間：午後 13 時 30 分～

会 場：城山庵 グループホーム

### 次 第

- ① はじめに
  
- ② 城山庵の実績及び活動報告
  
- ③ 災害時訓練
  
- ④ その他
  
- ⑤ おわりに

## 小規模多機能型居宅介護

平成 30 年 9 月

登録人数 17 人 (男性 1 名 女性 16 名)

平均介護度 1.79

要支援 1…1 名 要支援 2…2 名 要介護 1…5 名  
要介護 2…6 名 要介護 3…2 名 要介護 5…1 名

平均年齢 85.69 歳

利用統計

	平成 30 年 9 月
通いサービス	206 回
訪問サービス	81 回
泊まりサービス	5 回 (2 名利用)
平均利用回数/週	4.6/W

## 認知症対応型共同生活介護

平成 30 年 9 月

入所者数 9 名 (男性 1 名 女性 8 名)

平均介護度 2.11

要介護 1…2 名 要介護 2…4 名 要介護 3…3 名

平均年齢 87.22 歳

# 城山庵行事報告



## 《城山庵 盆踊り 8/16》

この日のために「江洲音頭」や「炭坑節」を皆さんと練習しました。当日は焼きそばやから揚げなど屋台のメニューを楽しんでいただきました。



## 《 9/8 石丸区災害時訓練 》

宗像市の防災の日に石丸公民館でおこなわれた防災訓練に参加しました。事前に石丸区の推進委員の方から実施要綱や緊急時の連絡網など情報をいただき、地区の救援体制を知る事ができました。訓練の日はあいにくの雨で予定していた利用者の参加はできませんでしたが、地震の発生を想定し、被害状況の報告や消火訓練をおこないました。地域の方も多数参加され、意識の高さを感じました。



## 《9/10~14 わくわくワーク 》

城山中学から男子中学生が2名職場体験にきました。買い物や調理、お掃除など日頃はやっていない家事にも挑戦！最後の日のお別れ会には2人でドラ焼きを作って利用者と一緒にいただきました。

## 《 地域講演 》

8/6 「お口のケアと介護予防」 村山田公民館  
8/7 「皆で楽しく介護予防」 江口公民館

## 《 9/10 オカリナボラ 》

オカリナ詩人の宮内明日香さんをお招きし、演奏を聴きました。コンサートを開催するほどの腕前で、美しい音色でした。

## 《 9/14 GH外部評価 》

調査機関のアーバンマトリックスが来られ無事外部評価が終了しました。最終の結果が来ましたら委員の皆様にお知らせいたします。



## 《 9/26 赤間保育園中運動会 》

### 10/1~3 宗像大社放生会 》

今年も赤間保育園の中運動会にお招きいただきました。新しい園舎になり園庭でおこなわれ、園児達の姿を身近にみる事ができました。

10月に入って3日間、宗像大社の放生会に出かけました。お参りの後は屋台で昼食を買い、「海の道むなかた館」や境内、でいただきました。

今年は夏の猛暑や大雨、台風など異常とも言える悪天候に見舞われ、吉武盆踊りや赤間コミセンまつり、吉武八福神めぐりの外出は残念ながら中止しました。事前に駐車場の手配や展示のスペースなど確保いただき皆様の協力には感謝いたします。

## 議事録

平成 30 年 10 月 9 日

平成 30 年度 第 3 回運営推進会議		出席者：平田委員 石松委員 戸丸委員 安部委員 後藤委員 淵上委員（介護保険課） 城野委員（小規模利用者家族） 井村委員（GH利用者家族） 城山庵：田中部長（代表者） 小方（管理者） 幸田（小規模計画作成担当者） 添田（GH計画作成担当者） 書記：添田
自：13時30分	開催日 平成 30 年 10 月 9 日(火)	
至：15時00分	場所 城山庵 GHフロア	
議題 ① はじめに ② 「城山庵」の実績及び行事報告 ③ 災害時訓練 ④ その他 ⑤ おわりに		
① はじめに	平田委員よりはじめの挨拶をいただきました。	
② 「城山庵」の実績・行事報告	小方より資料に添って説明 （小規模） 9月の小規模利用者の登録は、新規の利用もありましたが、施設入所や入院で利用が中止になった方がいました。要支援の利用者が3名と増えて平均年齢や平均介護度は軽くなっています。 （GH） 入院中の方が退院されて入居者9名です。 *活動報告について 吉武の八福神めぐりの狙いは、認知症の人、子ども、大人、障害者等全ての人々が八所宮に集まって楽しむ事です。催しは中止になりましたが、スタッフが準備から協力しようとする気持ちも成果だと思います。将来的には吉武でもっときめ細かいスパンで何かできないかと考えていて、いずれは、宗像市中に呼びかけたいと思います。今回の八福神めぐりには一般の人が50～60人、施設からは70～80人の申し込みがありました。吉武は小さな地域ですがいろいろな事を発信していこうと思っています。	
（石松委員）	外出行事は小規模とグループの方が一緒に出かけるのですか？	
（淵上委員）	小規模、GHの利用者にそれぞれの職員が付き添って一緒に出かけます。	
（小方）	1日だけの行事は、その日利用された方の中で、ご家族の意向や本人の希望者をとります。外出は個人的にたくないという方もいますしその日の体調も考慮していく方を決めます。	
（安部委員）	職員研修の機会が多いですね。	
（小方）	院内の勉強会は母体が病院なので、それぞれの委員会主催で全員参加のものも多いです。城山庵の勉強では毎年同じテーマのものもありますが忘れないためにも実施しています。	
（平田委員）	1人で行かれている研修の報告は皆さんにされるのですか？	
（小方）	参加していない職員には研修会の資料を回覧しているので見ることができます。皆	

(淵上委員)	に伝えたい内容は、伝達講習をしています。
(戸丸委員)	単独で運営している事業所はこれだけの研修の開催は難しいと思います。
(小方)	城山庵の研修会の参加実績は多いと思います。
(戸丸委員)	バリデーションとは何ですか？
(小方)	アメリカのソーシャルワーカーが考案した認知症の方とのコミュニケーションの技法です。
(戸丸委員)	従来のもとは違うのですか？
(小方)	大きくは違いませんが認知症の方に特化したコミュニケーションの方法です。認知症が重度化したときには言葉よりもスキンシップが大切と言われていました。
(淵上委員)	在宅部教育委員会とはどのようなものですか？
(小方)	赤間病院には、院内教育委員会と在宅部独自で在宅部教育委員会があります。
(戸丸委員)	研修報告は、城山庵主催とそれ以外で分けて報告してはいかがですか？
(小方)	これだけ実績を作っているのならもっと強調した方がいいと思います。
(淵上委員)	ありがとうございます。外部評価では、調査員の方が、宗像市は運営に協力的でうらやましいと言われていました。
(小方)	ありがとうございます。外部評価では、調査員の方が、宗像市は運営に協力的でうらやましいと言われていました。
(淵上委員)	どのような所が協力的だと言われたのでしょうか？
(小方)	密着ネットにおける協力や相談、質問がしやすく介護保険課の方が事業所と一緒に考えていくというスタンスなので、垣根が低いところだと思います。
(淵上委員)	ありがとうございます。
③災害時訓練	<p>* 災害時訓練の実施要綱に沿って幸田より訓練の流れについて説明。</p> <p>13:50 地震メールが来て、震度4のゆれが起きた事を放送</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GH と小規模の職員は推進委員と利用者、自身も安全な体勢を取り、頭をクッションなどで保護した。</li> </ul> <p>13:51 地震のゆれがおさまる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GH と小規模の利用者及びフロアの被害状況を確認。</li> <li>・ GH では石松委員が右腕骨折し、小規模は利用者が頭を怪我して出血していることを想定。職員が応急処置おこなう。</li> <li>・ 通所していない利用者の安否確認と小規模利用者の送迎の手配及び、家族へ連絡をおこなう。</li> </ul> <p>13:56 5分後に断水が始まる事を放送</p> <p>GH・・・夜間使用するトイレのために P-WC を設置 飲料水の確保と夕食の献立を作成。</p> <p>小規模・・・飲み水、トイレ用の水の手配。施設外の点検</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全ての業務が済んだら管理者に報告する。</li> <li>・ 管理者が法人への報告書を作成し提出。</li> </ul> <p>14:20 訓練終了</p>
(石松委員)	城山庵は、非常食をどの位準備しているのですか？
(小方)	日頃から食事は事業所で作るのですが、それ以外に水やカップラーメン、すぐ食べられるご飯などを準備しており3日~1週間分はあります。
(田中部長)	病院の2階倉庫には非常食を300食準備しています。

(安部委員)	食の確保も大切ですが事業所にある食器棚や本棚が倒れて怪我をしないよう突っ張り棒などで固定すると思います。
(田中部長)	ありがとうございます。地震の時は、扉を開けておいたほうがよいでしょうか？
(安部委員)	閉じ込められる可能性があるので開けておいた方がいいですね。それからブレーカーも電気が復旧した時にショートして火事にならないよう落としておいたほうが良いです。
(田中部長)	今日は良い訓練だったと思います。職員も落ち着いて対応ができたと思います。
(戸丸委員)	お風呂のお湯は、常にはっていた方がいいと被災経験のある知り合いから聞きました。
(小方)	7日間トイレの排水をそれで乗り切って、近所に分けるぐらいあったそうです。訓練はやればやるほど新しい発見があります。今回はブレーカーを落とす事が重要であるとわかりました。認知症の方は特に食べる事や出す事は優先されると思いますがお風呂の湯は、常時入れたままだと認知症の方の施設では、溺れるなどのリスクもあるので現実には難しいです。冷暖房の設備ですが城山庵はエアコンだけなので、停電の際、真夏、真冬の地震の時の対応が課題です。避難先では認知症の方が行った先で余計に不安や不自由にならないかと考えると判断に悩みます。
(平田委員)	城山庵では水害の時はどうしますか？
(田中部長)	水害の時は、隣の特養が5階建てなのでそこに避難します。
(城野委員)	災害時には通所の利用者は自宅に送るのですか？
(小方)	ご家族に連絡が取れてから送ります。
(城野委員)	状況によっては家族が対応できるかも難しいですね。
(淵上委員)	城山庵が被災しているのであれば家族に連絡を取るか、安全な場所に移動する必要がありますね。
(城野委員)	万が一、ここで過ごせない状況で、連絡が取れなければ、隣の特養か赤間病院にいると思ったらいいですね
(安部委員)	雨量が300～400mmになり釣川が決壊したらここも危ないですね。このあたりは赤間コミセンや公民館も同じぐらいの海拔なので状況は変わらないと思います。災害情報だけではなく河川水位や雨量累積情報を把握しておく事が必要です。地震対策の突っ張り棒についても、消防署に聞いてみたらいろいろな情報を教えてくれると思います。
④その他 平田委員より	不養生のすすめから「長生きしすぎる事の損失」の資料をいただき、配布。 介護現場のセクハラ問題についての新聞記事を紹介される。
⑤おわりに	次回開催日時：12月4日（火）13：30より 開催場所：城山庵グループホームフロア *次回はつたがたけと合同での開催になります。